

藤塚小だより

学校教育目標：生きる力にあふれる子

～「自分らしさを発揮する力」の育成を目指して～

令和5年 1月25日
横浜市立藤塚小学校
学校だより 2月号
TEL (351) 2314
FAX (351) 7349

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/fujizuka/>

学校をきれいに

副校長 飯島 明良

大寒に入り、寒さが身にしみるようになりました。天気予報で耳にする「寒気」や「寒波」という言葉や、校庭の隅で見つけられる霜柱などからも、この季節ならではの寒さを実感します。

冬休みを終えて登校してきた子どもたちから、「学校がきれいになった」という声を聞くことができました。きれいに塗り替えられた校舎や体育館の壁は、澄んだ青空をバックにとでも輝いて見えたのだと思います。

今年度、藤塚小学校には外壁補修とサッシの入れ替えという大規模な工事が入りました。7月からは足場が校舎を囲み、少し薄暗くなったり、通りづらくなるところがあったりと、子どもたちの普段の生活の面でも、不便をかけてしまったことがあったと思います。また、学習活動への影響は最大限抑えられるように工事業者とも連携してまいりましたが、足跡報告会を教室等で行うなど、例年とは違うかたちでの行事の実施もありました。保護者の皆様、地域の皆様にも様々な面でご協力をいただきました。ありがとうございました。

冒頭の話に戻りますが、冬休み明けスタートの日、気持ちも新たに登校してきた子どもたちにとって、きれいな校舎はやる気を後押ししてくれたのではないのでしょうか。

外壁だけでなく、学校内もいつもきれいに保てるように、子どもたちは日々の清掃活動に取り組んでいます。教室や廊下はもちろん、階段や昇降口、特別教室なども掃除をしています。限られた短い時間ではありますが、清掃を通して、使ったところをきれいにすることや、みんなで協力することなど、子どもたちは多くのことを学んでいます。

学校内はもちろん、校庭や学校のまわりの環境もきれいに整備しているのが、本校の二人の学校用務員です。子どもたちは様々な場面で、仕事をしている様子を目にしているのを知っている子も多いと思いますが、トイレ清掃を行っているのも学校用務員です。いつもトイレがきれいなのは学校用務員の力が大きいのですが、きれいに使うことも学んでほしいということで、1～4年生と4・5組が使うトイレには、右のような掲示を作っています。きれいに使えていたら「にこにこマーク」、汚れていたら「涙マーク」です。いつも「にこにこマーク」になるように、子どもたちの意識も高まっています。



プロ野球選手のイチローさんは、自分の野球道具をいつもピカピカに磨いていたそうです。その理由の一つは、しっかり手入れした道具でした練習はしっかり身に付くからだそうです。子どもたちにとっても、ピカピカの学校でする学習はいつも以上に身に付くはずですよ。

使ったところをきれいにする、みんなが使うところをきれいに使う、きれいな環境を保つために力を尽くしている方に感謝することなど、これからも様々なかたちで指導してまいります。

ご家庭や地域でのご協力も引き続きよろしくお願いいたします。